

第1回広陵町の地域公共交通に関する 住民ワークショップ結果とりまとめ



広陵町企画部総合政策課

第1回ワークショップ概要

日時	令和4年8月6日（土） 13:30-16:00
場所	広陵町役場 3階 大会議室
参加者	町民：12名 事務局（企画部総合政策課）：5名 オブザーバー（奈良交通株式会社）：2名 委託先（株式会社クニエ）：4名
目的	町民のバスを利用した移動における課題を踏まえつつ、町で考えている市町村有償旅客運送案について説明を行い、町民の受容性や問題意識等についてワークショップ方式で把握すること
テーマ	持続可能な広陵元気号の利用について考えよう その1
検討事項	①市町村有償旅客運送事務局案に対する感想・意見等 =事務局に対する住民の受容性 ②日頃のライフスタイルにおける町内移動実態と課題 =自身の生活での課題意識等 ③市町村有償運送の導入による課題解決とそこでの条件等

グループワーク概要

◆ テーマ

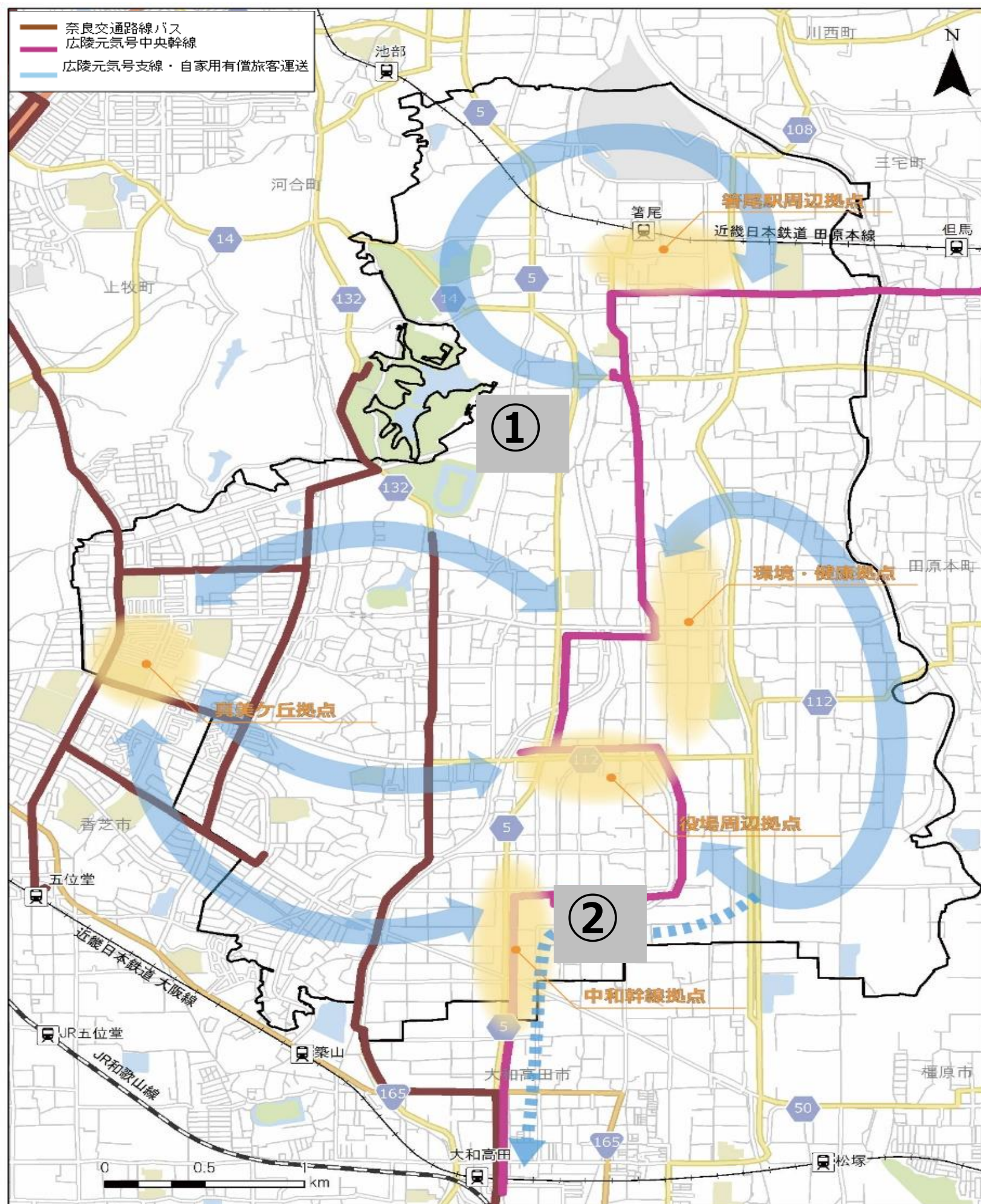
- ワーク①：事務局案についての感想・意見と日頃の生活における移動について
- ワーク②：新たな運行方法について（利便性等を良くするために）

◆ グループ分け・参加者情報

班	居住エリア		年齢	性別	仕事	日頃の交通手段	広陵元気号の利用頻度	参加目的
A	広陵東・西	a	30代	女	教室経営	自家用車	なし	サービスの改善・住みやすい町にしたい
		b	75歳～	女	無職	広陵元気号	月1回	広陵元気号の利便性向上のため
		c	60代	男	農家	自家用車	なし	公共交通の利便性向上のため
		d	60代	男	靴下製造	自家用車	ほぼなし	より住みやすい町・産業の発展のため
B	広陵北・西	e	75歳～	男	シルバー人材センター	自家用車	なし	将来のため
		f	75歳～	男	元区長	自家用車	年4回	気になったため
		g	60代	女	主婦	自家用車	なし	広陵町のことが知りたい
		h	60代	男	元銀行員	自家用車	なし	広陵町のことが知りたい
C	真美ヶ丘	i	60代	女	元学童指導員	自家用車・バス	なし	広陵元気号を活用したい
		j	50代	女	パート	自家用車・バス・電車	2回程利用	公庫協交通の実情把握
		k	70代	男	元技術営業	自家用車	なし	免許返納後の利用を想定
		l	75歳～	男	元会社員	自家用車・電車	なし	免許返納後の利用を想定

新たな公共交通ネットワーク案について

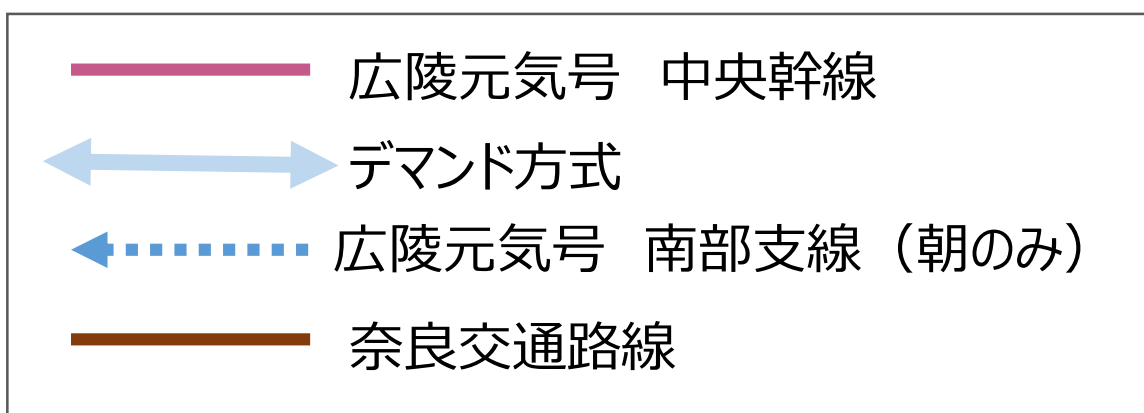
1 広陵元気号(中央幹線・南部支線(一部))を維持



- ① 中央幹線を増便し、大和高田駅行を強化
- ② 朝の通勤・通学時間は南部支線の大和高田駅行きを存続
- ③ 終点を国保中央病院から観光拠点である馬見丘陵公園へ変更

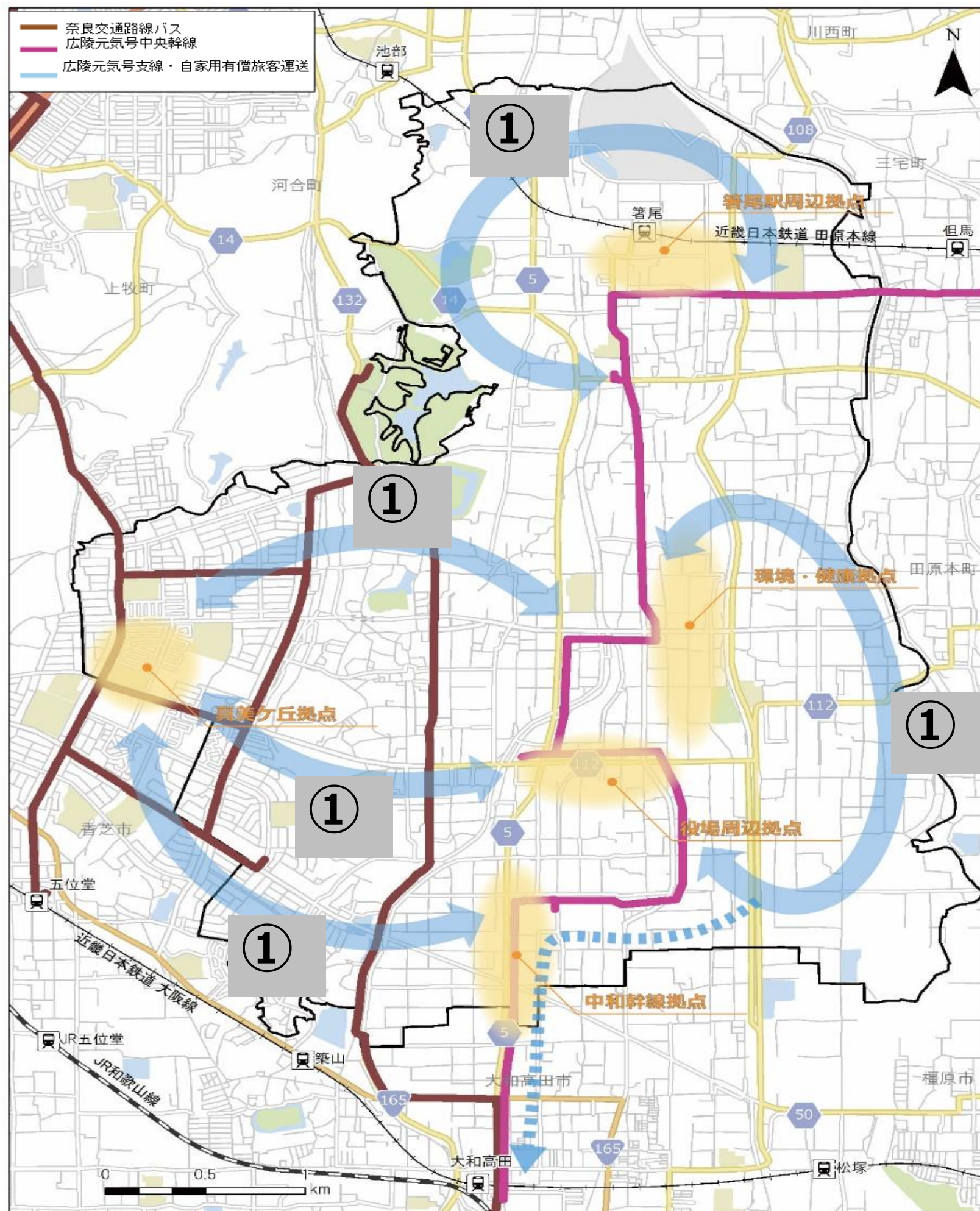


運行便数・バス停の場所…について検討
(次回以降)



新たな公共交通ネットワーク案について

2 広陵元気号（支線）をデマンド型交通へ移行



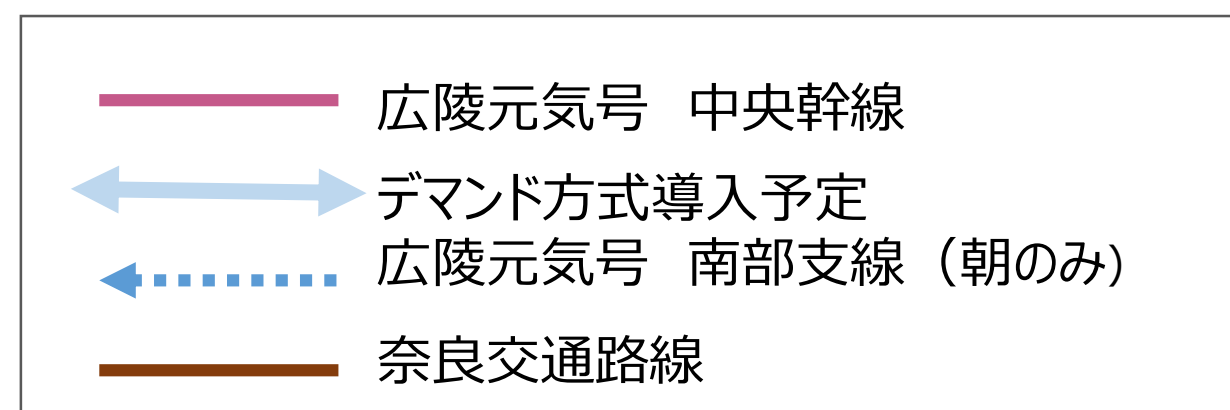
① 町内移動の充実を図るため予約に応じて運行するデマンド方式への移行を検討

(想定)

- ・あらかじめ決められたポイント（バス停）間の移動
- ・町外（駅）へは、路線バス又は広陵元気号（中央幹線）へ乗り継ぎ



運行方法・バス停の場所…について検討



グループワーク①

日頃の広陵元気号の利用状況と事務局案についての感想・意見

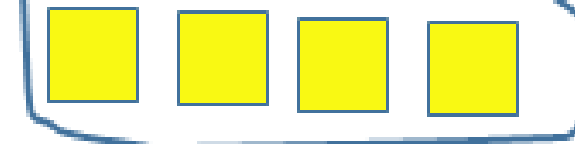
事務局案について良いと思うことを黄色カード、心配等感じることを赤カードに書く

市町村有償運送に対する理解度、納得性、課題意識の把握

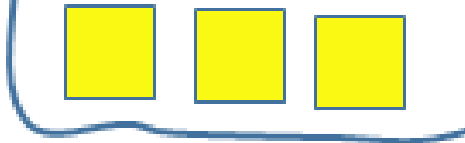
事務局案について

Goodポイント

1. ○○○○

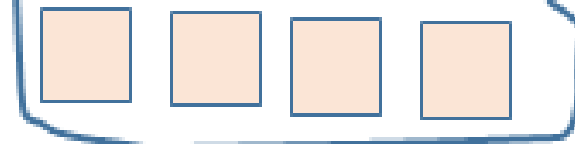


2. △△△



Badポイント

1. □□□

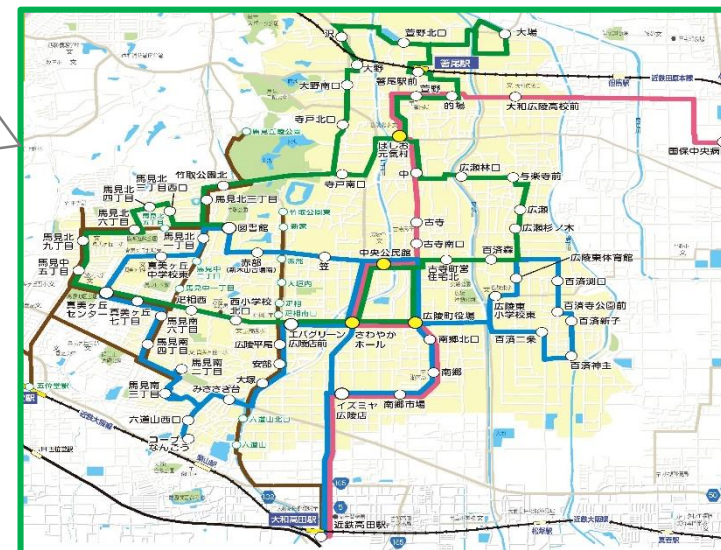


課題解決可能性

地図に自宅エリアのシールを貼る。日頃の移動について青いカードに「移動先、目的、時間帯、交通手段、交通手段選択理由」を記載し、地図にポイントシールを貼る

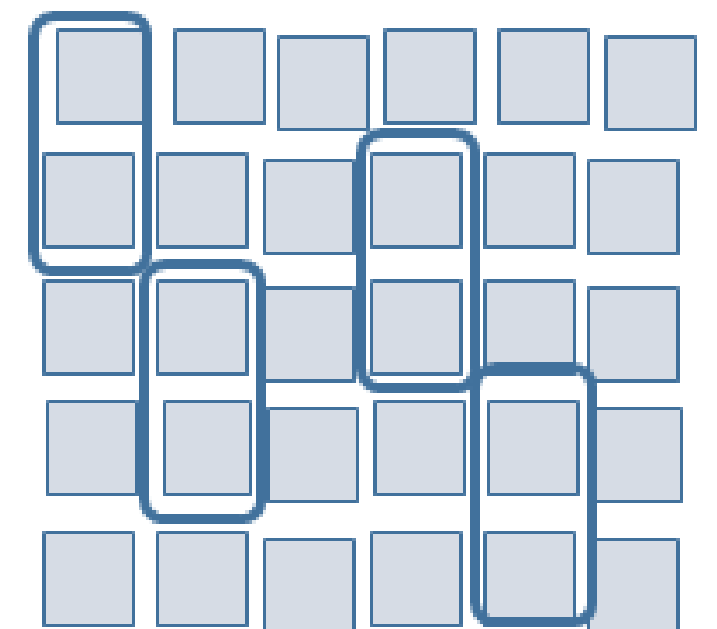
住民のライフスタイルにおける町内移動と公共交通利用の可能性把握

広陵町の公共交通および主たる施設マップ



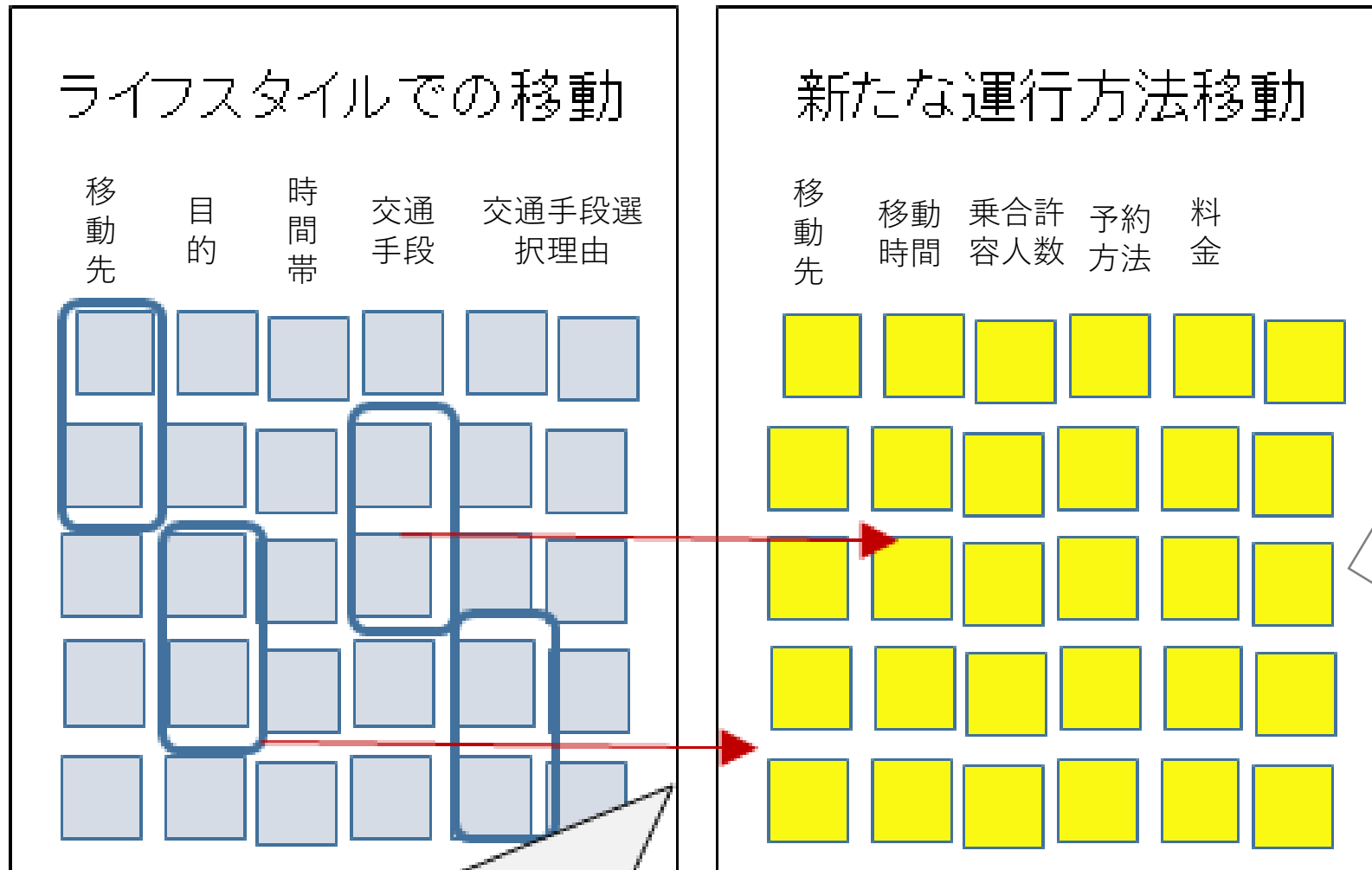
ライフスタイルでの移動

移動先	目的	時間帯	交通手段	交通手段選択理由
-----	----	-----	------	----------



グループワーク②

新たな運行方法について（利便性等を良くするために）



一部利用の可能性を踏まえて意見だしと整理

グループワーク①で確認した各自のライフスタイルにおける移動パターンを踏まえつつ、新たな運行方法案を利用する場合に、「移動先、移動時間、乗合許容人数、予約方法、料金」について、黄色のカードに書く

新たな運行方法による住民の効果的な町内移動の可能性と条件等の把握

グループワークの結果

◆ Goodポイント

- 利用者の少ない路線は無くすべき。ニーズを踏まえた対応をすべき。
- 使いたい人が使いやすい方法でデマンド型にし、ますます利用されるようにすることが望ましい。
- 利用の多い大和高田駅行きが増えることなどにつながるならなおよい。
- 今の元気号は本数も少なく使いづらいたので良かった。

利用者のニーズにマッチした仕組みになることが期待されるデマンド型には賛成

◆ Badポイント

- スマホを持っていない人への対応は大丈夫か？
- バス停の位置、希望に合った時間などは対応できるのか心配？

スマホを持っていない人への対応と、バス停の位置や運行時間等への対応が不安

Aグループ

グループワーク①ライフスタイルでの移動



	移動先	目的	時間帯	交通手段	交通手段 選択理由
a	職場	仕事	午前中	自家用車	特に理由なし
	イズミヤ	買い物	夕方		
b	イズミヤ	買い物	夕方	元気号	子どもがいない時 他にない
c	イズミヤ	仕事 (出荷先)	朝	業務用車	荷物がある
	農地	仕事 (収穫)	早朝		
d	大和高田駅	仕事	午前	自家用車	特に理由なし
	広陵町役場	仕事	必要時		

基本的には自家用車、業務用車を活用している。買い物で元気号を使っている人は、本数、時間など不便化を感じている



移動先	時間	人数	予約方法	料金
大和高田駅	20分	6~8人	スマホ LINE	400~500円
馬見丘陵公園	15分			100~200円
はしお元気村	10~15分	8~10人		
図書館	10~15分	10人		
b 病院	15分	7~8人	電話	100~200円
c 病院	15分	こだわらない	スマホ & 電話	100~200円
広陵町役場	15分			
スーパーホームセンター	10~15分			
d 箸尾駅	20分	6人	スマホ & 電話	100~200円
馬見丘陵公園	15分	6人		

待ち時間除く 往復・追加なし

意見まとめ	
乗降場所	乗：自宅付近⇔降：駅、病院、公園、図書館等様々
乗車時間	15分程度
乗車人数	定員くらい
予約方法	ネット、LINE、電話
料金	基本的には100~200円くらい

◆ Goodポイント

- 利用時間を自分のタイミングで決められるのは助かる
- 目的地までの早く到着できるようになるのは便利
- 今の広陵元気号の運賃なら乗車したいと思う

**利用者のタイミングで乗車でき、目的地までの乗車時間も短縮するので賛成
(運賃次第だが乗車したい)**

◆ Badポイント

- 高齢化するとバス停までの移動も大変
- 目的地まで乗継をしなければいけないとなると大変
(特に買い物帰りで荷物が多いと場合)
- どこまで利用者の乗りたいタイミングで乗れるのか不安
- 乗車方法、予約方法が分かりにくいと使わなそう

バス停位置、乗継方法、予約システムを決める際には工夫が必要

Bグループ

グループワーク①ライフスタイルでの移動



	移動先	目的	時間帯	交通手段	交通手段選択理由
e	近鉄大和高田駅	飲食	16時頃	自家用車	便利
	国保中央病院	通院	9時頃		
f	近鉄大和高田駅	飲食	夕方	自家用車	便利
	はしお元気村	買い物	16時頃		
	エバーグリーン	買い物	16時頃		
g	イズミヤ	買い物、通院	10時～15時	自家用車	荷物があるから
	エコールマミ	買い物	10時～15時		
	オークラ (田原本)	買い物	15時頃		
h	近鉄田原本駅	仕事	7時頃	自家用車	他に移動手段なし
	近鉄大和高田駅	仕事	7時頃		バス不便

居住区内で買い物や通院等ができないため、他地区まで自家用車を利用して用事を済ませている



	移動先	時間	人数	予約方法	料金
e	イズミヤ	15~25分程度	乗車定員	ネット	300円
	国保中央病院	20分程度	4人~乗車定員	ネット、電話	300~500円
f	はしお元気村	5分程度			
g	イズミヤ	10~15分程度	乗車定員	LINE	300円
	エバーグリーン				
	エコールマミ				
	運動公園				
h	近鉄大和高田駅	15分程度	乗車店員	電話	100円

高齢者が安心して運動できる公園がない

帰りの便も大切
乗継は大変

意見まとめ	
乗降場所	乗：自宅付近⇔降：駅、スーパー、病院（基本地区外）
乗車時間	15分程度
乗車人数	最大乗車定員ぐらい
予約方法	ネット、LINE（電話が24h対応ならOK）
料金	300円ぐらい

近い距離なら安くしてほしい 14

◆ Goodポイント

- これまで行きはよいが、帰りに困ることが多かったため、新たな事務局案の方が使いやすくなりそう
- デマンド型になったら、利用時間の幅が広がるのでよい
- デマンド型にし、地域別に対応できるのが良い

**地域に対応したデマンド型は、
利便性が向上するので賛成**

◆ Badポイント

- デマンド型だとしても、バス停まで歩いていかなければならないのは大変（特に天気の悪い日）
- 家まで来てもらえないこと。家まで来てくれたら、買い物時に重たいものも買うことができる

**バス停を決める際には
工夫が必要**



移動先	目的	時間帯	交通手段	交通手段 選択理由
イコール・マ ミ	買い物	午前中	自家用車	特に理由なし
馬見丘陵 公園	散歩	午前中		
はしお元 気村	買い物	午前・ 午後		
イコール・マ ミ	買い物	夕方		
図書館	本を借り る	夕方		
j k コスパ	運動	15:00 -	徒歩	荷物がある
中央公民 館	施設利 用	13:30 -		特に理由なし
イコール・マ ミ	徒歩	18:00 -		近いから

**買い物や通院等も基本的に住んで
いるエリア内で完結しており、自家
用車で移動をしている人が多い**



移動先	時間	人数	予約方法	料金
i はしお元気村	車で15分→30分まで	定員	ネット	100円
j エコール・マミ	車で5分→20分まで			
k 竹取公園	車で5分→30分まで	半数	電話	近 100円 遠 300円
l 体育館	10-15分まで			

1時間前まで予約可にしてほしい



意見まとめ	
乗降場所	乗：真美ヶ丘エリア、自宅付近 降：中央幹線より西側がほとんど
乗車時間	15-30分程度なら可
乗車人数	半数 or マックスまで
予約方法	ネット可。1時間前まで予約可にしてほしい
料金	近い距離：100-200円 遠い距離：300円

グループワークのまとめ

	各班の意見		全体まとめ
乗降場所	A	乗：自宅付近⇔降：駅、病院、公園、図書館等様々	乗：自宅付近 ⇔ 降：駅、病院、公園、図書館等二 ズの高いところ
	B	乗：自宅付近 ⇔ 降：駅、スーパー、病院（基本地区外）	
	C	乗：真美ヶ丘エリア、自宅付近、降：中央幹線より西側がほとんど	
乗車時間	A	15分程度（待ち時間なし）	15分程度
	B	15分程度	
	C	15-30分程度なら可	
乗車人数	A	定員程度	乗車定員でOK
	B	乗車定員	
	C	半数 or マックスまで	
予約方法	A	ネット、LINE、電話	ネット、LINE、電話 1時間前まで予約可にしてほしい
	B	ネット、LINE（電話が24h対応ならOK）	
	C	ネット可。1時間前まで予約可にしてほしい	
料金	A	基本的には100～200円ぐらい（但し、往復料金で追加なし）	100～200円程度
	B	300円程度（近い距離なら安くしてほしい）	
	C	近い距離：100-200円、遠い距離：300円	